

はが 芳賀町多面的機能支払交付金活動協議会（栃木県芳賀郡芳賀町）

- 栃木県南東部に位置し、町の面積の半分以上を農地が占め、県内で代表的な米どころとして知られる豊かな田園風景が広がる地域です。
- 農業者の高齢化や後継者不足に伴い、農地や農業用施設を継続的に保守管理できる体制を整えるため、非農家が中心となった草刈応援隊が結成され、高齢化による人手不足の解消に貢献しています。

【地区の概要】

- ・取組面積：3,499.5ha
(田2,988.0ha、畑511.5ha)
- ・資源量：開水路 780.0km
農道 505.0km
ため池 11箇所
- ・構成員：農業組合法人、自治会
子供会育成会等22団体
- ・交付金：約195.6百万円
農地維持支払
資源向上支払(共同、長寿命化)

活動開始前の状況や課題

- 農家の減少及び高齢化により川沿いや水路法面などの草刈りまで手が回らない状況でした。



手が回らない水路法面

取組内容

- 住宅団地の住民代表と話し合い、草刈機の貸与、日当や保険の加入などについて調整を実施しました。
- 草刈応援隊を構成員に位置付けました。
- 活動初期に安全講習会を実施。トラクターモアで事前に大まかな草刈りを実施するなど作業の省力化を実施しています。



安全講習会



結成された草刈応援隊

取組の効果

- 草刈応援隊の登録者22人に対し年約5回程度、毎回約10人程度参加者がいます。
- 手が回らなかった川沿いや水路法面の草刈りが実施され、地域の景観保全に貢献しています。
- 草刈応援隊の規模拡大を更に進めるとともに、トラクターモアなどの大型機械の活用や防草シートの設置を行うなど更なる省力化を実施予定としています。



草刈応援隊による草刈り

トラクターモア